

# 平成21年度

## 業務実施状況のあらまし

室堂平での高山植物保護パトロールの様子  
(フナ坂国有林 富山森林管理署)

中部森林管理局は、富山県、長野県、岐阜県、愛知県の森林243万haの約3割を占める66万haの国有林野を管理経営しています。管内の国有林野の特徴に着目し「3つの交流」をキーワードとして、開かれた「国民の森林」としての管理経営や民有林との連携を進めています。

### 【水の交流】

上下流が連携して森林を守り育てる取組を積極的に進め、各流域における水を通じた交流を推進



漁民の森林づくり

### 【木の交流】

生産者から消費者までの木を通じた交流を推進



地域材利用拡大要請

### 【人の交流】

各種活動を地域との協働や連携を図りながら、人の交流を推進



ボランティアによる植生復元作業

### 平成21年度の主な取組事項

- 新たな政策課題への率先した取組
- 1. 国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進
- 2. 国有林野の維持及び保存
- 3. 国有林野の林産物の供給
- 4. 国有林野の活用
- 5. その他国有林野の管理経営
- 6. 国有林野の事業運営



平成22年9月  
中部森林管理局

# ○ 新たな政策課題への率先した取組

## (1) 森林・林業再生プランを踏まえた取組

○ 平成21年12月に策定された「森林・林業再生プラン」において、今後の森林・林業施策の方向性として

- ・森林の有する多面的機能の持続的発揮
- ・林業・木材産業の地域資源創造型産業への再生
- ・木材の効率的かつ多面的な利用の推進による低炭素社会づくりへの貢献
- ・国有林の有する技術力を活かしたセーフティネットの構築

などが示されたところです。

中部森林管理局では、路網と林業機械を組み合わせた作業システムの導入、森林施業の効率化、人材の育成等、民有林との連携強化に取組みました。

### ア 低コスト・高効率作業システムの普及・定着

・高密度路網と高性能林業機械による低コスト・高効率作業システムについて、管内10署等33件の契約で取組みました。また、局及び各署等が主催した現地検討会などに民有林関係者、林業事業体にも参加を呼びかけ同システムの普及・定着に努めました。

#### 高性能林業機械の活用と検討会の実施



場所：長野県上田市  
そえひやま  
傍陽山国有林  
東信森林管理署



場所：長野県塩尻市  
奈良井国有林  
木曾森林管理署

### イ 民有林・国有林が連携した計画的な森林整備の推進

・民有林と国有林が混在している地域において、スケールメリットを活かした、より効率的な森林整備を進めるため、地方公共団体と連携し、森林整備の推進に関する協定の締結、民有林・国有林が一体となった「森林共同施業団地」の設定に取組みました。

・森林・林業再生プランも踏まえ、民有林・国有林を通じた上下流の協力による森林整備や国産材の安定供給、生物多様性保全等への取組みを推進するため、平成22年度から3カ年で取組む行動計画（第4次国有林野流域推進アクションプログラム）を平成22年3月に策定しました。

#### 森林整備推進協定の締結と現地見学会



場所：長野県松本市  
中信森林管理署



場所：長野県松本市  
奈川第一国有林  
中信森林管理署

### ウ 技術指導等による林業事業体の育成

・林業関係者と建設業者の双方が一体となって森林づくりや林業生産活動に取組む活動（林建協働事業など）をも踏まえ新規林業参入者等に対してチェーンソーによる伐木造材作業等の技術指導や、林業事業体育成協議会を通じた各県との情報交換等による、民有林行政と連携した林業事業体の育成に取組みました。

#### 新規林業参入者への技術指導



場所：岐阜県下呂市  
森林技術センター





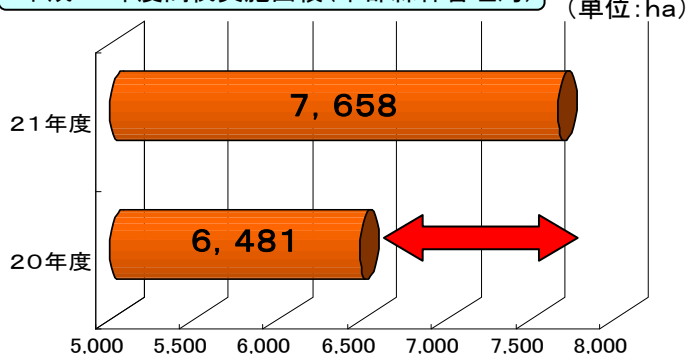
## (2) 地球温暖化防止対策の推進

- 地球温暖化防止に向けた京都議定書における我が国の温室効果ガス削減目標6%のうち、1300万炭素トン(基準年排出量比3.8%)を森林による吸収量で確保することを目標に、国有林野事業においても「京都議定書目標達成計画」等を踏まえ多様で健全な森林の整備・保全や木材利用、国民参加の森林づくり等に率先して取り組みました。

### ア 森林吸収源対策の推進(間伐等森林整備の実施)

- ・適切な森林経営による吸収量の確保に向け、間伐などの森林整備等を進め、20年度実施量と比べ1.2倍の間伐を実施するなど森林吸収源対策の推進に努めました。

平成21年度間伐実施面積(中部森林管理局) (単位:ha)



#### 間伐の実施



場所:岐阜県下呂市  
おおほら  
大洞国有林  
岐阜森林管理署

### イ 木材利用の促進等

- ・林道・治山事業において、積極的に木材を利用した工種・工法を採用し、木材利用の推進に努めました。

(単位:m3)

林道・治山事業による木材の使用状況(中部森林管理局)

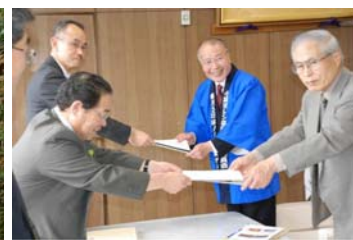
区分	21年度実績	(参考)20年度実績
林道事業	2,694	1,834
治山事業	9,759	8,635

#### 治山事業での木材利用



場所:長野県飯田市  
伊那谷総合治山事業所

#### 木材利用促進要請活動



場所:長野県小諸市 小諸市役所

- ・林業関係団体等と連携して管内各県・市町村などに対し、公共施設等への木材の積極的な利用等について要請しました。

- ・庁舎等の新・改築には積極的に「地域材」を使用しました。

#### 庁舎等への木材利用



廊下壁面の木質化  
場所:長野県長野市 中部森林管理局

### (3) 生物多様性の保全

○ 貴重な森林生態系等を国民共通の財産として適切に保全・管理するための取り組みを行いました。

#### ア 保護林など優れた自然環境を有する森林の保全管理

- ・保護林の適切な保全管理や機能評価のためのモニタリング調査(89箇所)を実施しました。
- ・緑の回廊「雨飾・戸隠」において大型哺乳類を対象としたモニタリング調査、緑の回廊「八ヶ岳」においては八ヶ岳高山帯におけるシカ被害調査をそれぞれ実施するとともに、緑の回廊「八ヶ岳」「越美山地」「白山山系」において、モニタリング調査結果に基づき今後の取扱いを検討するための検討会を実施しました。
- ・木曾駒ヶ岳や雲ノ平における高山植物の復元活動や長野県西部地震災害復旧地における自然再生事業等を、NPOやボランティア等と連携して実施しました。



#### イ 野生鳥獣との共存に向けた取組

- ・ニホンジカにより農林産物や貴重な高山植物等への被害が広範囲において発生し、深刻な問題となっています。
- このため国有林としても地域と連携した対策として、シカの生息状況調査、高山植物保護のための防護柵設置、公開シンポジウムの開催、森林官等による「くくりワナ」の設置及び野生鳥獣保護管理対策協議会が実施する広域捕獲などへの協力を行いました。

#### ニホンジカによる高山植物等の被害対策



場所：長野県伊那市  
くろこうち  
黒河内国有林  
南信森林管理署



場所：長野県下伊那郡豊丘村  
だじょうほうやま  
大乘坊山国有林  
南信森林管理署

#### ウ 希少な野生動植物の保護管理

- ・北アルプス及び御岳においてライチョウの生息調査及び生息地の巡視を実施しました。
- ・東信地域においてイヌワシの巡視、餌場確保のための空閑地整備を実施しました。
- ・東信地域においてアツモリソウの巡視を実施しました。

#### ライチョウのつがい



場所：穂高岳

#### イヌワシの餌場確保のための空閑地整備



場所：東信森林管理署管内

#### アツモリソウ



場所：東信森林管理署管内



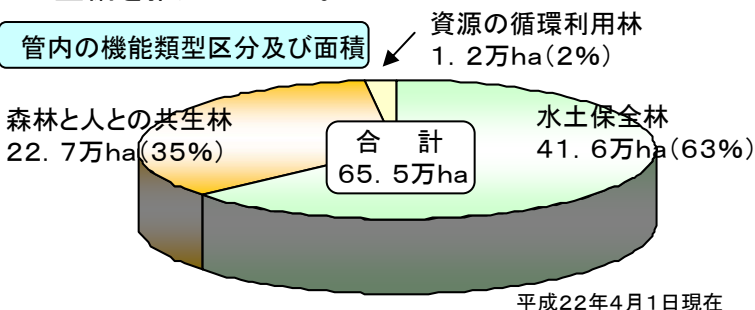
# 1 国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進

## (1) 公益的機能の維持増進を旨とした管理経営

○ 国土の保全や水源かん養等の公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を推進するため、多様で健全な森林整備、森林整備等のための林地保全に配慮した路網の整備、荒廃地の復旧などの治山事業を計画的に進めました。

### ア 重視される機能に応じた管理経営の推進

・公益的機能の維持増進を目的として、間伐を進めたほか、長伐期化や針広混交林化などによる多様で健全な森林の整備を推進しました。



### 間伐による豊かな下層植生の導入



おおまがり  
場所: 長野県佐久市 大曲国有林  
東信森林管理署

### イ 路網の整備

・森林の適切な整備・保全や間伐材の搬出・利用を行うため、林地の保全に十分配慮し、間伐材等の木材利用も図りながら低コストの路網整備を進めました。

#### 作業道等の新設状況

(単位: km)

区分	21年度実績	(参考)20年度実績
作業道	8.5	9.8
林道	3.1	3.2

### 路網の整備



場所: 長野県大町市 鹿島山国有林  
中信森林管理署

### ウ 治山事業の実施

・管内は日本の代表的な二つの構造線(大断層)が走っているなど、山地災害の危険性が高い地域であることから、安全で安心できる暮らしの確保に向け、荒廃地の早期復旧や保安林の整備を計画的に進めました。

#### 治山事業の状況

区分	21年度実績	(参考)20年度実績
渓間工	170基	139基
山腹工	81ha	166ha
集水井	1基	6基

・治山事業の重要性などの理解を深めてもらうため、地域住民等を対象に事業説明会等を開催しました。

・民有林と国有林との連携による効果的な治山対策のため、県との連絡調整会議等を開催しました。

### 地域住民への治山事業の説明



にえかわ  
場所: 長野県塩尻市 贄川特定流域総合治山事業  
木曾森林管理署

### 荒廃地の復旧工事



あらふねやま  
場所: 長野県佐久市 荒船山国有林  
東信森林管理署

## (2) 森林の流域管理システムの下での管理経営

- 「森林の流域管理システム」は、流域を基本単位として、森林・林業・木材産業の関係者のみならず、下流域の都市住民等も含めた幅広い関係者が連携し、民有林・国有林を通じた上下流の協力による森林整備や国産材の安定供給、生物多様性の保全等に取り組むものです。

平成19年度に策定した「第三次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム」に基づき実施メニューを作成し、民有林関係者やボランティア団体等と連携した森林整備等の活動など、管内14流域のそれぞれの特徴的な取り組みを行いました。

### 流域管理推進アクションプログラムの実施

- ・当年度は計70の実施メニューを設定実施し、森林環境教育、森林整備を通じた上下流住民の交流、外来種除去作業などに取り組むとともに、低コスト・高効率作業システムの推進、地域一帯となったニホンジカ被害対策の推進などを実施しました。

#### 外来種除去作業



場所：富山県中新川郡立山町  
ブナ坂国有林  
富山森林管理署

## (3) 国民の森林としての管理経営

- 開かれた「国民の森林」の実現に向けて、森林環境教育の推進、NPO等による森林づくりの支援、自然再生活動など国民ニーズに応えた取り組みを推進しました。また、国有林野の管理経営の指針や主要事業量を定めた「地域管理経営計画」等の策定に当たっては、計画案を広く公表して国民の意見を聞くなど、双方向での情報の受発信による対話型の取り組みを行いました。

### ア 森林環境教育の推進

- ・小中学生を中心に「森林環境教育」を実施しました。  
21年度の実施→177回開催、延べ9,911名が参加
- ・小学校等の教職員の皆さんを対象に、森林・林業に関する基礎知識や体験活動の方法等が習得できるよう「森林・林業体験学習研修会」を長野県と愛知県で開催しました。
- ・家族で森林に親しむ企画として、「親子の森林体験教室」を開催。8家族、21名が参加しました。
- ・学校等と協定し、森林教室や森林体験活動等の場として国有林野を活用いただきました。  
(遊々の森：管内12箇所を設定)
- ・名古屋市民等を対象に、森林のもつ多面的機能等について、楽しみながら理解を深める「森林ふれあい講座」を6回開催しました。

#### 森林環境教育



場所：愛知県瀬戸市  
しょうこうじ  
定光寺自然休養林  
愛知森林管理事務所

#### 遊々の森



場所：長野県茅野市茅野高校  
ちの  
南信森林管理署

#### 親子の森林体験教室



場所：長野県長野市



場所：長野県長野市  
戸隠山国有林  
北信森林管理署



## イ NPO等による森林づくりの支援

- ・森林づくりを希望するNPO団体等と協定し森林整備活動等の場として活用いただきました(「ふれあいの森」9箇所)。また、職員の派遣、技術指導を通じ活動を支援しました。
- ・都市住民の方を対象に公募し、森林とふれあい、森林整備や自然環境保全活動等に参加いただきました。(「名古屋シティ・フォレスター(NCF)事業」を13回実施)

### ふれあいの森



場所: 愛知県設楽町  
だんど  
段戸国有林「穂の国みんなの森」  
愛知森林管理事務所

### 名古屋CF事業



場所: 岐阜県恵那市  
かみむらえな  
上村恵那国有林  
東濃森林管理署

## ウ 木の文化を支える森づくり

- ・重要文化財に指定されている神社仏閣等の歴史的な木造建造物や、各地の祭礼行事、伝統工芸等次代に引き継ぐべき木の文化を守るため、「木の文化を支える森」(5箇所)において協議会会員等による下刈作業などを行いました。

### 南木曾伝統工芸の森



場所: 長野県木曾郡南木曾町  
みなみあらかぎ  
南蘭国有林  
木曾森林管理署南木曾支署

## エ 自然再生活動の実施

- ・「中央アルプス木曾駒ヶ岳森林生態系保護地域」等において、地元自治体、NPO等と連携し、高山植物等の植生復元のための繊維マットを敷設しました。  
また、モニタリング調査及び検討委員会を開催し、今後の事業の進め方について検討しました。

### 植生の復元作業



場所: 長野県上伊那郡宮田村 黒川国有林  
木曾森林環境保全ふれあいセンター

## オ 双方向での情報の受発信による地域情報や要請の把握及び森林計画への反映

- ・森林計画の策定に当たり、地域の皆さんとの懇談会の開催や次期森林計画についての森林管理署の考え方の公表、意見募集を行い、地域情報や国有林に対する要請を把握し、森林計画に反映させるよう双方向での情報の受発信に取り組みました。  
(21年度は、中部山岳(中信署・木曾署)、長良川(岐阜署)及び尾張西三河(愛知所)の3つの森林計画区において、自然環境等の地域情報に精通した「国有林アドバイザー」の参加も得て懇談会を開催し、地域住民との意見交換等を実施しました。)

### 地区懇談会の開催



場所: 愛知県瀬戸市  
愛知森林管理事務所

### 国有林モニター現地視察会



場所: 長野県松本市  
長野県森林組合連合会 中信木材センター

- ・一般公募により選定した「国有林モニター」を対象とした国有林の取組等に対するアンケート調査の実施や現地視察会・モニター会議を実施しました。

## 2 国有林野の維持及び保存

### (1) 森林の巡視、病虫害の防除等適切な森林の保全管理

○ 高山帯から里山まで広範囲にわたる国有林野について、地元自治体やボランティア団体等と連携して、森林病虫害等の森林被害の把握や林野火災、不法投棄等の未然防止などに取組むとともに、民有林等との境界の巡視などを計画的に行いました。

#### ア 森林の巡視及び境界の保全

・グリーン・サポート・スタッフ(105名)が、管内の日本百名山を中心に、利用マナーの指導啓発、植生保護、清掃活動等を実施しました。  
(延べ2,884人)

・関係行政機関や山岳関係者等をメンバーとする高山植物等保護対策協議会の活動の一環として、ボランティア団体等の協力も得て「高山動植物保護パトロール」を7月から9月に実施しました。  
(延べ218人)

・「国民の森林」クリーン月間である7月を中心に不法投棄一斉パトロールや地元自治体・各種団体等と連携したクリーン活動を実施しました。

#### 高山植物等の保護啓発活動



おんたけ  
御岳国有林  
おちあひ  
岐阜県下呂市 落合国有林  
木曾・岐阜森林管理署



ゆふねさわ  
湯舟沢国有林  
東濃森林管理署

#### イ 森林病虫害等の防除

・各地域における松くい虫被害の状況等に応じ、伐倒駆除等総合的な被害対策を実施しました。

・カモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマ等の獣害対策として防護柵、ポリ被覆、テープ巻などを実施しました。

#### 松くい虫被害対策



ちいさがた  
長野県小県郡青木村  
飯縄山国有林 東信森林管理署

#### 獣害(クマ)被害対策

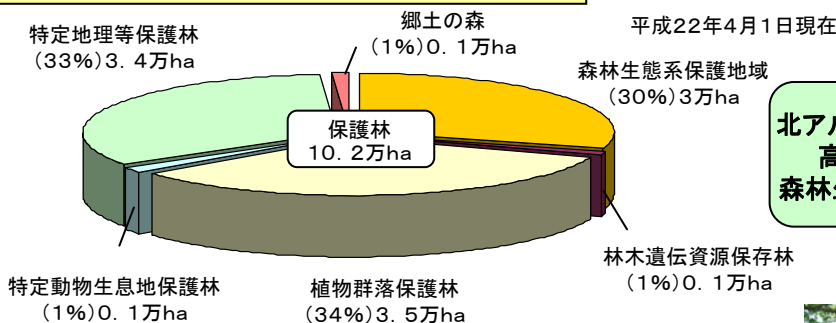


長野県木曾郡木曾町  
黒石国有林 木曾森林管理署

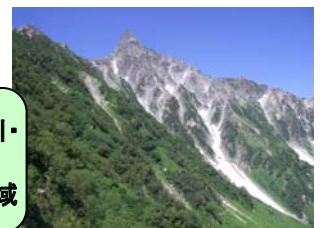
### (2) 保護林など優れた自然環境を有する森林の維持・保存

○ 優れた自然環境を有する森林や希少な野生動植物が生息・生育する国有林野については、保護林として厳正に保全・管理するなど森林生態系を維持・保存するとともに、設定後の森林や動物等の状況変化を調査し、これら動植物の保全・管理や区域の見直し等に役立てるモニタリング調査を実施しました。

#### 保護林の設定及び保全・管理の推進

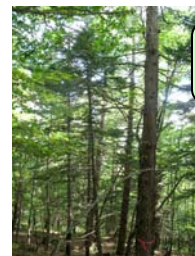


#### 北アルプス金木戸川・高瀬川源流部森林生態系保護地域



長野県大町市 高瀬入  
国有林 中信森林管理署

#### ヤツガタケトウヒ植物群落保護林



長野県諏訪郡富士見町  
西岳国有林 南信森林管理署

・貴重な野生動植物の保護を進めるため、「希少野生動植物種保護管理事業」や「保護林保全緊急対策事業」等を実施し、生息・生育状況の把握や生息・生育環境の保全、整備等を進めました。



### 3 国有林野の林産物の供給

#### (1) 計画的な収穫の実施

○ 公益的機能の維持増進を旨とする管理経営を進めることを基本として、自然環境の保全等に十分な配慮を行いながら、多様で健全な森林の整備を通じて、木材の持続的・計画的な供給に努めました。

地域の伝統行事への木材の供給、歴史的木造建造物の修繕、伝統工芸等に必要「木曽ヒノキ」をはじめとする特産樹種を、天然林の維持を図りつつ供給しました。

#### 収穫の実施状況等

#### 地域の伝統行事への木材の供給

##### 収穫の実施状況

(単位:千m3)

区分	21年度実績	(参考)20年度実績
主伐	40	43
間伐	628	523
計	668	566



場所:長野県諏訪郡下諏訪町  
東俣国有林 南信森林管理署

・長野県諏訪地方で行われる諏訪大社の「式年造営御柱大祭」の「御柱」に使用されるモミを供給しました。

・平成25年に予定されている第62回伊勢神宮式年遷宮用の資材として、木曽ヒノキを供給しました。



場所:長野県諏訪郡下諏訪町  
たなこば 棚木場 南信森林管理署

ひだ しゆん けい むり あじろざいく あららぎひのきかさ

・飛騨春慶塗、網代細工、蘭檜笠など地域の伝統的工芸品用の資材として木曽ヒノキやネズコなどを供給しました。

#### (2) 林産物等の販売

○ 木材の需給状況や木材産業の動向など林産物の生産・販売を巡る状況を的確に把握し、適切な生産・販売に努めました。

#### 安定的な販売の実施

#### 木材の安定供給システム

##### 販売の実施状況

(単位:千m3)

区分	21年度実績	(参考)20年度実績
立木販売	23	18
素材販売	172	161
計	195	179



伐採搬出される材



販売先へ集積された材



丸太杭として加工



場所:長野県上田市 傍陽山国有林(写真上)  
東信森林管理署  
長野県小諸市 長野県森林組合連合会  
東信木材センター(写真中・下)

・間伐等に伴い生産される一般材や低質材を安定的かつ円滑に販売するため、一定の要件を満たす工場等との協定に基づく計画的な販売(システム販売)を行いました。

21年度 → 新たに12件(50,100m3)の協定を締結。前年度からの継続分と合わせ95,825m3の木材を計画的に供給。(対前年度比146%)

# 4 国有林野の活用

## (1) 国有林野の貸付・売払い

○ 国有林野の所在する地域の社会経済状況、住民の意向等を踏まえ、地域における産業の振興、住民の福祉の向上に資するよう、地元自治体等に対して国有林野の貸付け・売払いを行いました。

### 国有林野の貸付、林野・土地の売払い

#### 林野・土地の売払状況

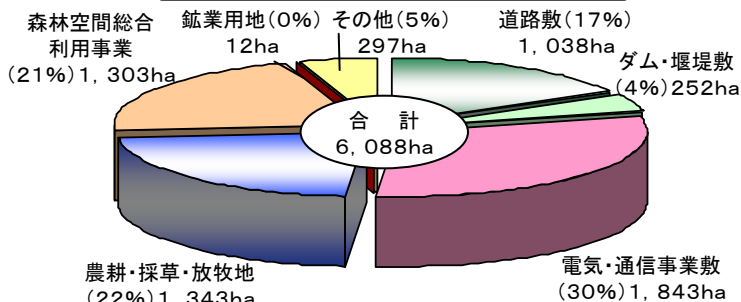
(単位:ha)

区分	21年度実績	(参考)20年度実績
林野	74.1	94.0
土地	0.5	0.6
計	74.6	94.6

・庁舎、公務員宿舎の集約化等により余剰となった敷地の活用を図るなど、事業実行上不可欠なものを除き売払いを実施しました。

21年度 → 市民・観光客の避難場所、物資輸送等の中継拠点等を目的に下呂市の要望により0.17haを売払。

#### 平成21年度末 国有林野の貸付割合



※割合については四捨五入により、100%とならない場合がある

#### 土地の売払



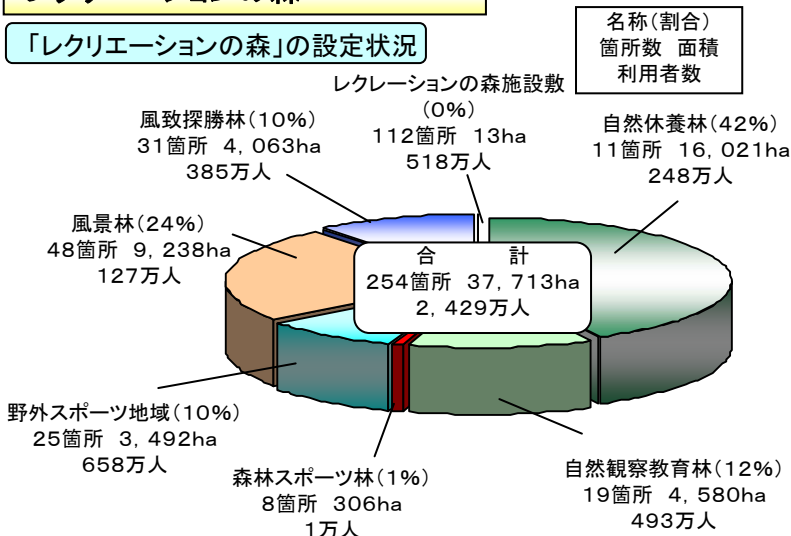
場所:岐阜県下呂市  
岐阜森林管理署

## (2) 「レクリエーションの森」の利用の推進

○ 優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」として広く国民の皆さんに提供するとともに、その快適な利用を図るためボランティア等の協力も得ながら歩道等の整備を行いました。

### レクリエーションの森

#### 「レクリエーションの森」の設定状況



場所:長野県木曾郡上松町  
赤沢自然休養林(木曾森林管理署)



場所:愛知県瀬戸市  
定光寺自然休養林(愛知森林管理事務所)

注: 箇所数、面積は平成22年4月1日現在の数値であり、利用者数は平成21年度実績(延べ人数)である。利用者数については、種類ごとの四捨五入のため合計人数と一致しない割合については四捨五入により100%とならない場合がある



# 5 その他国有林野の管理経営

## (1) 地域振興等への寄与

○ 計画的な木材の供給、事業の民間委託等を通じた事業体の育成や就労の場の提供、国有林野の貸付けや売払い、森林空間の総合利用などを通じて、地域産業の振興、地域の活性化、住民の福祉の向上等へ寄与しています。

### 地域振興への寄与

#### 森林空間総合利用

##### チャオ御岳スノーリゾート



場所: 岐阜県高山市  
借受者: 飛騨森林都市  
企画株式会社  
運営: 飛騨森林都市企画  
株式会社

##### 野沢温泉スキー場



場所: 長野県野沢温泉村  
借受者: 野沢温泉村  
運営: 株式会社野沢温泉

#### 森林づくり活動等へのフィールドの提供



場所: 岐阜県高山市  
「宮国有林ふれあいの森」における  
森づくり活動(飛騨森林管理署)

## (2) 技術の向上や人材の育成

○ 森林に対する多様化・高度化するニーズに対応するため、大学等とも連携して、森林施業技術等の開発・普及や人材育成のための研修・技術検討会等を開催しました。

### ア 大学等との連携による最新の学術的知見の導入

・平成22年3月に中部森林管理局と信州大学農学部との間で、日本アルプス(飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈)及びその周辺山地の森林における生物多様性の保全等を担う人材の育成やこれらに関する学術の振興に関して連携・協力を進めるための協定を結びました。



場所: 長野県上伊那郡南箕輪村 信州大学農学部

### イ 研修や技術検討会等を通じた職員の能力向上

・「国民の森林」を管理するのにふさわしい人材を育成するため、森林・林業に関する専門的な知識の取得や技術の向上、関係法令等の理解を深めるため、各種研修や現地検討会等を実施しました。



場所: 岐阜県中津川市  
中津恵那国有林  
東濃森林管理署



場所: 長野県松本市  
きんしょうじやま  
金松寺山国有林  
中信森林管理署

## 6 国有林野の事業運営

### (1) ITの活用

○ GPS等の活用により効率的な森林管理に努めています。

#### GPS等の活用

・国有林GISの導入に伴い電子化された地図をGPS(全地球測位システム)とPDA(携帯情報端末)を連動させることにより、car-navigation(いわゆる「カーナビ」)のように地図上に現在位置を表示しながら林内で作業・移動ができるようになりました。  
また、同様に林内で保存した軌跡等のデータをGIS上に表示することもできるようになりました。こうした機材・システム等を活用し林小班界の確認や森林調査箇所の確認などを効率的に実施しています。

林内でのGPS・PDAの使用



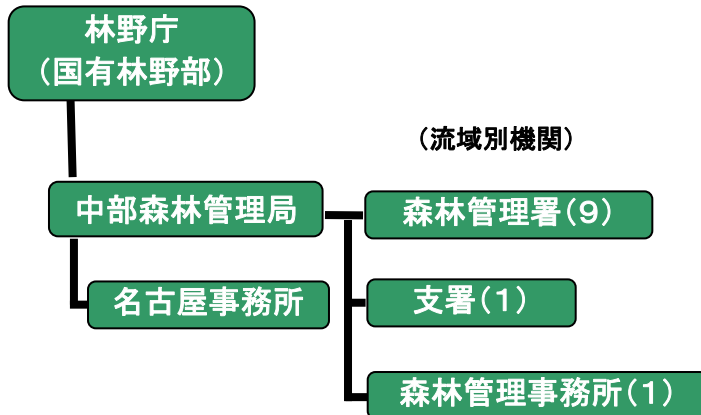
パソコン画面(国有林GIS)上に軌跡データを表示



### (2) 管理経営の事業実施体制

○ 管内森林(約243万ha)の約3割を占める66万haの国有林野について、11の森林管理署等が、効率的な管理経営に努めています。

#### 組織図



職員数 669人  
(平成22年4月1日現在)

中部森林管理局管内図





用語の解説

用語	解説	用語	解説
おんしつこうか 温室効果ガス	地球から宇宙への赤外放射エネルギーを大気中で吸収して熱に変え、地球の気温を上昇(地球温暖化)させる効果を有する気体の総称。代表的なものに二酸化炭素(CO2)、メタン(CH4)、一酸化二窒素(N2O)等がある。これらの排出には人間の生活・生産活動が大きく関与している。	ちやうぼつきせぎやう 長伐期施業	通常、主伐が行われる年齢(例えばスギの場合60年程度)のおおむね2倍以上の年齢で主伐を行う森林施業の一形態。
しゅぼつ 主伐	次の世代の森林の造成を伴う森林の一部または全部の伐採。	ていしつざい 低質材	製材、合板等に不向きな木材(細い木、曲がった木、芯の腐った木)。
かんぼつ 間伐	育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。	ふれあいのもり ふれあいの森	自主的な森林整備活動を目的とした植栽、保育、森林保護等の森林整備及びこれらの活動と一体となって実施する森林・林業に関する理解の増進に資する活動。
きぶんか 木の文化を支える森	木の文化の継承を目的とした修理及び修復に大径長尺材等の樹材種を必要とする歴史的な木造建造物、特定の樹材種に依存している工芸品及び祭礼行事等の資材を確保するための森林整備・保全活動。	ほごりんせいど 保護林制度	原生的な天然林や、貴重な動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として、区域を定め、禁伐等の管理経営を行うことにより、森林を保護する国有林野事業の制度。 ①森林生態系保護地域、②森林生物遺伝資源保存林、③林木遺伝資源保存林、④植物群落保護林、⑤特定動物生息地保護林、⑥特定地理等保護林、⑦郷土の森に分類。
きやうぎだていしよもくひやうたつ 京都議定書目標達成計画	「地球温暖化対策推進法」に基づき、京都議定書の6%削減約束を確実に達成するために必要な措置として、森林吸収源対策、温室効果ガスの排出源対策などを明らかにした政府の計画。		
こうせいのうりんぎやうきかい 高性能林業機械	従来のチェーンソーや集材機等と比べて、作業の効率や労働強度の軽減等の面で優れた性能をもつ林業機械。主な高性能林業機械は、プロセッサ、ハーベスタ、フォワーダ、スイングヤード。	みどり かいろう 緑の回廊	保護林同士をつなぎ、いろいろな野生動植物が自由に行き来できる生活の場を広げるなど、貴重な森林生態系を守るために作られた空間(通り道)。
こくゆうりん 国有林モニター	国有林野に関心のある国民の皆さんへ幅広く情報を提供するとともに、アンケートや意見交換を通じていただいた御意見・御要望等を管理経営に活かすための制度。モニターは公募により選定。	もどい あんていいきやうきゆう 木材の安定供給システム	木材の需要・販路の確保などを目的として、一定の要件を満たす工場等と森林管理局長が木材の販売に関する相互協定を結び、その協定に基づき計画的に販売すること。
しんこう こんこう りん 針広混交林	針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。	ゆうゆう もり 遊々の森	森林環境教育の推進を目的とした森林教室、自然観察、体験林業等の体験活動。
そざいはんばい 素材販売	樹木を伐採し、丸太にして販売すること。	りゆうぼくはんばい 立木販売	樹木を伐採することなく、立木のままで販売すること。
えぎやうどう 作業道	林道を補完し、除間伐等の作業を行うために作設される簡易な構造の道。	レクリエーションのもり レクリエーションの森	国有林野のうち、人と森林とのふれあいの場として、国民の保健及び休養に広く利用されることを目的に指定した森林。①自然休養林、②自然観察教育林、③風景林、④森林スポーツ林、⑤野外スポーツ地域、⑥風致探勝林等に分類。
ちいき かんり けいえいけい 地域管理経営計画	「国有林野の管理経営に関する法律」に基づき、国有林野の管理経営の考え方や伐採等の事業の総量等について、森林管理局長が流域ごとに行う5カ年間の計画。	GIS	Geographic Information System(地理情報システム)の略で、地図や空中写真等の森林の位置や形状に関する図面情報と、林種や林齢等の文字・数値情報を、コンピューター上で総合的に管理、分析、処理するシステム。

